

平成5年度水稻・畑作関係

生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成5年度水稻関係生育調節剤試験成績検討会は、平成5年12月7～8日、池之端文化センター（東京都台東区池之端）において、同畑作関係生育調節剤試験成績検討会は、平成5年12月3日、植調会館会議室（東京都台東区）において開催された。

水稻生育調節剤試験は、健苗育成を目的としたもの3剤（作用性2剤のべ3点、適用性2剤のべ14点）、登熟向上を目的としたもの5剤（作用性4剤のべ7点、適用性3剤のべ17点）、

倒伏軽減効果を目的としたもの12剤（作用性6剤のべ12点、適用性10剤のべ60点）について成績の報告および検討が行われた。

また、畑作関係生育調節剤は、ばれいしょ・かんしょ・てん菜等を対象として、合計10剤（作用性6剤のべ15点、適用性5剤のべ17点）の検討が行われた。

なお薬剤別の判定結果および実用化薬剤の使用基準は、次表の通りである。

平成5年度 水稻・畑作関係生育調節剤試験供試薬剤および判定・使用基準一覧

1. 水 稻 関 係

A. 健 苗 育 成 等

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率（％）	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. OKG-61 粉 〔オカダイングストリ〕	乳酸菌培養発酵物質………29％	〔適用性〕 初期生育促進。	実・ 継	中苗及び成苗対象 播種前（24時間以内）、 乾粒重量の0.6％、催 芽粉衣。	・育苗条件での効果確認。
2. RIC-1 液 〔ロイヤルインダストリーズ〕	海藻ホモジネート	〔作用性〕 健苗育成と田植（断根） 後の発根・生育。			・処理時期、処理濃度について。
3. SHT-911 顆粒 〔ABA研究会〕 （事：東レ）	（s）-（+）-ア ブシジン酸 ………1％	〔作用性〕 初期生育促進。 〔適用性〕 初期生育促進。	継		・処理方法、処理濃度及び適用（環境）条件について。

B. 登 熟 向 上 等

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. CGR-811① 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……………5%	〔適用性〕 登熟向上効果の確認。 品質向上。	実・ 継	出穂前50～30日, 300 ～400g/a, 育苗箱処 理。	・通常年での効果の確認。
2. CGR-811② 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……………4%	〔作用性〕 穂数増, 登熟向上効果。 〔適用性〕 登熟向上効果の確認。 分けつ促進による穂数 増効果の確認。 〔麦後等の生育期間の短 い稲作対象〕	実・ 継	穂数確保剤として 移植前3日～当日, 50 ～75g/箱, 育苗箱処 理。	・登熟向上効果について。 ・黒ボク土壌での効果の 確認。
3. NSH-1 液 〔野田食菌工業〕	シイタケ菌糸体 抽出物……………1%	〔作用性〕 登熟向上効果に関する 作用性の検討。			・効果の検討。
4. RIC-1 液 〔ロイヤルインダ ストリーズ〕	海藻ホモジネー ト	〔作用性〕 田植3日前+本田処理 (処理時期の違い, 処 理量の違い)が収量構 成要素と倒伏に影響あ るかどうか。 〔作用性〕 育苗期処理+本田処理 の体系処理が収量構成 要素におよぼす影響に ついて。 〔適用性〕 増収, 品質向上。	継		・登熟及び品質向上につ いて検討。
5. S-327D 粒 〔住友化学〕	ウニコナゾール P……………0.04%	〔作用性〕 登熟関連形質におよぼ す影響。			・年次間差異の検討。

C. 倒 伏 軽 減 等

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1. CGR-811② 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……………4%	〔適用性〕 栽培法と倒伏軽減効果 の確認。 黒ボク土壌での倒伏軽 減効果の確認。	実・ 継	移植前3日～当日, 75 ～100g/箱, 育苗箱 処理。	・年次変動の確認。

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
2. COK-45 粒 〔中外製薬〕	イナベンフィド ……………4% ベンフラカルブ ……………5%	〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認.	実・ 継	移植前3日～当日, 75 g/箱, 育苗箱処理.	・効果の確認.
3. IBP-41 粒 〔三菱化成〕	バクロブトラゾール ……………0.09% (N-P ₂ O ₅ -K ₂ O …………… 15-4-15%)	〔作用性〕 倒伏軽減効果の確認. 処理量と効果の確認. 〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認. 処理量の拡大.	実・ 継	出穂前25～15日, 1.3 ～2.0 kg/a, 湛水土 壌処理.	・年次変動の確認.
4. IBP-42 粒 〔三菱化成〕	バクロブトラゾール ……………0.09% (N-P ₂ O ₅ -K ₂ O …………… 15-4-15%)	〔適用性〕 倒伏軽減効果の確認. (年次変動の確認)	実・ 継	出穂前25～15日, 2.0 ～3.0 kg/a, 湛水土 壌処理.	・効果の確認.
5. KUH-833F ① フロアブル 〔クミアイ化学工業〕	プロヘキサジオンCa …… 1%	〔適用性〕 未実施場所での検討. 大規模圃場における散布性と短稈効果の確認.	実・ 継	出穂前10～2日, 7.5 ～10ml/a (散布水量 10 l/a), 茎葉散布.	・処理時期, 処理薬量および散布方法について検討.
6. KUH-833 粉 DL① 粉 〔クミアイ化学工業〕	プロヘキサジオンCa …… 0.12%	〔適用性〕 短稈効果および倒伏軽減効果の確認.	実・ 継	出穂前10～5日, 400 g/a, 茎葉散布.	・他作物への影響. ・効果確認.
7. KUM-925① 粉 〔クミアイ化学工業〕	プロヘキサジオンCa …… 0.12% トリシクラゾール(殺菌剤) ……………0.5%	〔適用性〕 倒伏軽減剤としての適用性の検討.	実・ 継	出穂前10～5日, 400 g/a, 茎葉散布.	・他作物への影響. ・処理時期の確認.
8. S-327D 粒 〔住友化学〕	ウニコナゾールP ……………0.04%	〔作用性〕 穂肥との体系による適用時期の拡大(倒伏軽減効果). 〔適用性〕 適用時期の拡大(倒伏軽減効果).	継		・効果の検討.
9. SDF-42① 粒 〔住友化学〕	ウニコナゾールP …… 0.004% (N-P ₂ O ₅ -K ₂ O …………… 14-6-16%)	〔作用性〕 倒伏軽減効果の検討. 〔適用性〕 倒伏軽減効果の検討.	実・ 継	出穂前25日, 2.5～3.0 kg/a, 湛水土壌処理.	・処理時期, 処理薬量および年次変動の確認.

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	試 験 目 的	判定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
10. SDF-S30 粒 〔住友化学〕	ウニコナゾール P …… 0.002 % (N - P ₂ O ₅ - K ₂ O …… 10-20-15 %)	〔作用性〕 黒ボク土壌での倒伏軽減効果の検討. 〔適用性〕 黒ボク土壌での倒伏軽減効果の検討.	継		• 効果の検討.
11. SDF-SC1 粒 〔住友化学〕	ウニコナゾール P …… 0.0008 % (N - P ₂ O ₅ - K ₂ O …… 14-14-14 %)	〔作用性〕 側条施肥による生育制御 (草姿, 倒伏軽減効果) の検討.			• 効果の検討.
12. SDF-SC2 粒 〔住友化学〕	ウニコナゾール P …… 0.0012 % (N - P ₂ O ₅ - K ₂ O …… 14-14-14 %)	〔作用性〕 側条施肥による生育制御 (草姿, 倒伏軽減効果) の検討.			• 効果の検討.

2. 畑 作 関 係

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	作 物 名	試 験 の 目 的	判定	実用化に対する処 理 法	継 続 の 内 容
1. AKD-842 液 〔アグロ カネ ショウ〕	成分未公開	ばれいしょ	茎葉処理による枯凋効果の検討.	(継)		
2. アルト液剤 液 〔エス・ディー ・エス バイ オテック〕	シプロコナゾール …… 100 g/l	てんさい	増収・増糖効果.	継		• 適用性に移行.
3. DCH-40N 乳 〔大日本インキ 化学工業〕	天然脂肪酸類 ……… 40 %	ばれいしょ	枯凋効果の確認, 品質への影響.	(継)		
4. Hoe-866 液 〔パスタ普及会 (事: ヘキスト ジャパン)〕	グルホシネート アンモニウム ……… 18.5 %	ばれいしょ	前年 (平成4年度) 処理された収穫いもの 萌芽性検討. ばれいしょ地上部の 枯凋剤としての効果, 薬害の検討 (種いも).	保留		• 種いもの萌芽性について検討後判定する.

薬 剤 名 〔委託会社名〕	有効成分および含有率 (%)	作 物 名	試 験 の 目 的	判定	実用化に対する 処 理 法	継 続 の 内 容
4. Hoe-866 液 (つづき) 〔バスタ普及会 (事: ヘキスト ジャパン)〕			ばれいしょ地上部の 枯凋剤としての効果, 薬害の検討.			
5. JHY-101 液	マレイン酸ヒド ラジドコリン39%	ばれいしょ	貯蔵中の萌芽抑制 (H4年度). (散布時期, 散布量 の確認, 補助剤変更 による薬効比較)	継		• 効果について再検討.
〔日本ヒドラジ ン工業〕		てん さい	増糖. (補助剤変更による 薬効比較)	実	• 8月中旬, 9月上 旬の2回. 25~40ml/a. (水 量10l/a). 茎葉散布.	
6. MW-851 液 〔明治製菓〕	ビアラホス18%	ばれいしょ	枯凋効果の確認, 品 質への影響.	(継)		
7. OT-20 液 〔アグロ カネ ショウ〕	パラフィン42%	か ん し ょ	挿苗時の萎凋防止及 び活着促進.	実 ・ 継	• 移植前日. 50~60倍. 苗浸漬処理.	• 効果の再確認.
8. PB-50 粒 〔保土谷化学工 業〕	ペニシリウム菌	てん さい	生育促進, 収量増加, 減リン肥.	(継)		
9. S-327D 液 〔住友化学工業〕	ウニコナゾール P.....0.025%	てん さい	育苗期の徒長防止効 果.	実	• 移植2~3週間前. 10~20倍(水量50 ml/1冊). 寒地.	

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03)3832-4188(代)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 千坂英雄

発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会

発行人 植調編集印刷事務所

電話 東京(03)3833-1821番(代)

印刷所 新 成 印 刷 機

平成6年1月発行

定価412円(送料270円)

植調第27巻第10号

(本体400円, 消費税12円)